

《総合政策部 平成31年度予算見積方針》

(様式1)

部内マネジメント責任者

政策監	脊戸 拓也	部長	岡野 則男	理事	居川 哲雄	理事	千代 治之
危機管理監	中出 高明	専門理事	青木 敏	専門理事	河邊 芳次		

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】 総合政策部は、市政の大きな方向付けとその実現への道筋を組み立て、全庁一丸で安心できる草津の未来を拓きます。 ◆市総合計画をはじめ、市政、特に重要施策にかかる総合的な企画・調整を行います。 ◆本市人口の現状分析と将来展望を踏まえ、「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進します。 ◆男女共同参画社会の実現を目指します。 ◆市民との情報共有を推進し、市政参画への意識向上と市の魅力を周知するべく、より一層の行政情報の提供・発信に努めます。 ◆職員の能力および実績に基づく人事管理の徹底、多様な人材の確保および市民福祉の向上に寄与できる人材の育成を図ります。 ◆立命館大学等との連携を深めながら、中長期的な視点から実践的かつ戦略的な政策提案を見据えた調査研究活動を行います。 ◆産学公民連携のプラットフォームとして、アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)において、草津の未来の選択肢を増やす4つの活動(交流・学習、調査研究、社会実験、情報発信)を行います。 ◆持続可能な共生社会の構築を図ります。 ◆市民の安全・安心をしっかりと支えます。 【重点事項】 ◆第5次草津市総合計画の着実な取組と進捗管理を行います。 ◆第6次草津市総合計画の策定に取り組みます。 ◆「草津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業を展開し、進捗管理を行います。 ◆女性の活躍推進をポジティブ・アクションとして捉え、セミナー開催や啓発活動などを重点的に取り組みます。 ◆職員のワーク・ライフ・バランスの推進とイノベーションを柱とする働き方改革実現のため、職員の意識改革に取り組みます。 ◆「草津市人権擁護に関する基本方針」の改訂を行います。 ◆福岡会館等および新田会館等について、指定管理者制度を導入します。 ◆行政運営の効率化を図るための情報化の推進に取り組みます。 ◆誰もが気軽に自由に草津の未来について語り合える環境を作るため、下記のことについて重点的に取り組みます。 ①さまざまな人々が集い、交流を深めることができる魅力あるプログラムを実施します。(セミナー等の開催) ②市民のニーズにさらに対応することができるように、アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)の今後の運営組織形態を検討します。 ◆第3次草津市行政システム改革推進計画(計画期間:平成29年度～平成32年度)の取組を進めます。 ◆定型的な内部事務を集約し、アウトソーシング導入に向けた運用の仕組み等の整備を進めます。 ◆総合窓口の導入を検討します。 ◆業務効率化による職員の時間外勤務削減を図るため、RPA導入実証実験を行います。 ◆市民の安全・安心のため、防犯、防災の取組を一層進めます。 【健康都市づくりの推進に向けた考え方、主な事業】 ◆「草津市役所の健康宣言」に基づき、引き続き職員の健康のための取組を推進していきます。

【見 積】平成31年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		平成31年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	183,800	176,533	○平成29～平成32年度を計画期間とする「第5次草津市総合計画第3期基本計画」に基づき各種施策・事業を着実に推進します。【企画調整課】 ○第6次草津市総合計画の策定に取り組みます。【企画調整課】 ○引き続き、男女がともに喜びと責任を分かち合う協働のまち草津を目指し、男女共同参画や女性活躍推進に関わるセミナーや啓発の更なる充実を図ります。【男女共同参画課】 ○広報くさつや市ホームページ、SNS、テレビやラジオの市政広報番組、たび丸の活用等による情報発信に加え、マスコミへの情報提供など、多様な媒体や手法を用いて、市政情報提供の充実、草津市の魅力発信に努めます。【広報課】 ○働き方改革のさらなる推進のため、マネジメント力の強化、職員の意識改革のための取組を実施します。【職員課】 ○「草津市人権擁護に関する基本方針」の改訂を行います。 ○福岡会館等および新田会館等について、指定管理者制度を導入します【人権政策課】 ○「いのち・愛・人権のつどい」と「市民のつどい」の統合に向け、関係機関、団体等へ説明、調整を行い、平成30年度に実施した「人権市民意識調査」の結果を踏まえ、啓発・教育に係る事業の推進に努めます。【人権センター】 ○情報セキュリティの向上に関する必要経費を計上しました。【情報政策課】 ○アーバンデザインセンターびわこ・くさつ(UDCBK)のソフト事業を充実します。【草津未来研究所】 ○平成29～平成32年度を計画期間とする第3次草津市行政システム改革推進計画に基づき各種取組を着実に推進します。【行政経営課】 ○定型的な内部事務アウトソーシング導入に向けた運用の仕組み等の整備のため、人材派遣を活用します。【行政経営課】 ○複数の行政手続きをワンストップで行う総合窓口の導入に向けて、取組を進めます。【行政経営課】 ○平成32年度以降にRPAシステムの本格導入を行い、業務の効率化による職員の時間外勤務削減を図るため、平成31年度にRPA導入実証実験事業を行います。【行政経営課】 ○防犯灯設置工事(重点配分)を実施します。【危機管理課】 ○災害時の通信環境を充実させるため、小学校の避難所Wi-Fi設置事業を進めます。 ○避難所マンホールトイレの整備を計画的に進めていきます。【危機管理課】
男女共同参画課	9,483	7,035	
広報課	153,541	147,985	
秘書課	10,337	10,337	
職員課	176,398	175,811	
人権政策課	194,162	193,176	
福岡会館	0	0	
新田会館	0	0	
人権センター	30,047	29,044	
情報政策課	154,063	147,317	
草津未来研究所	20,741	19,671	
行政経営課	26,220	26,220	
危機管理課	1,479,353	1,429,705	
合 計	2,438,145	2,362,834	

【前年度】平成30年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額 (千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	191,981	184,180	
男女共同参画課	6,384	3,963	
広報課	149,324	141,080	
秘書課	10,337	10,337	
職員課	180,347	179,812	
人権政策課	81,731	81,193	
橋岡会館	21,860	20,127	
新田会館	32,757	31,111	
人権センター	80,393	79,254	
情報政策課	151,489	148,334	
草津未来研究所	22,120	20,957	
行政経営課	626	626	
危機管理課	1,439,096	1,419,445	
合 計	2,368,445	2,320,419	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額 (千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
企画調整課	▲ 8,181	▲ 7,647	○特定構想検討費の減【企画調整課】 ○平成32年度の第4次草津市男女共同参画推進計画の策定にあたり、男女共同参画の推進状況や指標となるデータを確認するための市民意識調査を行うための増【男女共同参画課】 ○広報くさつ印刷製本費単価、編集委託料単価および配送手数料上昇による増【広報課】 ○派遣職員にかかる着任・帰任手当等の減【職員課】 ○働き方改革研修の見直し等による職員研修費の減【職員課】 ○橋岡会館等および新田会館等への指定管理者制度導入に伴う増減【増：人権政策課、減：橋岡会館、新田会館】 ○人権センター解体費、および改修費の減【人権センター】 ○番号制度に係る交付金の増【情報政策課】 ○臨時職員の減【草津未来研究所】 ○定型的な内部事務のアウトソーシングに向けた人材派遣の活用による増【行政経営課】 ○湖南広域行政組合負担金（消費費）の増【危機管理課】 ○防犯灯設置工事（重点配分）の増【危機管理課】 ○避難所マンホールトイレ整備事業の増【危機管理課】 ○Wi-Fi設置事業の増【危機管理課】
男女共同参画課	3,099	3,072	
広報課	4,217	6,905	
秘書課	0	0	
職員課	▲ 3,949	▲ 4,001	
人権政策課	112,431	111,983	
橋岡会館	▲ 21,860	▲ 20,127	
新田会館	▲ 32,757	▲ 31,111	
人権センター	▲ 50,346	▲ 50,210	
情報政策課	2,574	▲ 1,017	
草津未来研究所	▲ 1,379	▲ 1,286	
行政経営課	25,594	25,594	
危機管理課	40,257	10,260	
合 計	69,700	42,415	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費 (千円)	一般財源	事業概要
(新) 第6次草津市総合計画策定費	5,688	5,688	平成33年度から始まる次期総合計画の策定に向けて、平成31年度・平成32年度の2か年かけて本格的な策定に取り組みます。
(新) RPA導入実証実験事業	3,786	3,786	平成32年度に総務省の革新的ビッグデータ処理技術導入推進事業の補助採択を受けるため、平成31年度にRPA導入実証実験により効果測定を行います。
(新) バックヤード業務等人材派遣	9,106	9,106	平成32年度からの委託を安定的に確実に履行するため、運用の仕組み等を整備すべく人材派遣を導入します。
(新) 外国語音声翻訳実証実験事業	408	408	行政サービス向上の検討の一環で、実証実験に参加します。
橋岡会館等管理運営費	37,635	37,390	特定非営利活動法人熱と光を指定管理者として、橋岡会館および橋岡教育集会所の管理運営を行います。(指定管理料36,338)
新田会館等管理運営費	60,238	60,085	特定非営利活動法人心輪を指定管理者として、新田会館および新田教育集会所の管理運営を行います。(指定管理料56,750)
(新) 小学校Wifi設置整備事業	6,000	0	広域避難所において、被災者がそれぞれ、安否確認等を行うことができるWi-Fi機器を設置して、インターネット回線の通信環境を充実させ、安否確認や情報の入手をスムーズにできるようにします。
(拡) 避難所マンホールトイレ整備事業	31,900	0	災害時に停電・断水が発生した際のし尿等の処理対策として、広域避難所となる小中学校にマンホールトイレを整備します。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費 (千円)			扶助費 (千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
企画調整課	3,251	8,997	▲ 5,746			0	○第6次草津市総合計画策定にかかる経費の増 ○第4次草津市男女共同参画推進計画策定市民意識調査にかかる経費の増 ○広報くさつ印刷製本費単価、編集委託料単価および配送手数料上昇による増 ○働き方改革研修にかかる経費の増 ○RPA導入実証実験事業にかかる経費の増 ○防災備蓄資機材の増 ○アルファ米の増 ○防犯灯設置工事の増
男女共同参画課	1,347	4,393	▲ 3,046			0	
広報課	54,930	55,291	▲ 361			0	
秘書課	8,102	8,083	19			0	
職員課	33,131	33,131	0			0	
人権政策課	0	0	0			0	
橋岡会館	0	0	0			0	
新田会館	0	0	0			0	
人権センター	0	0	0			0	
情報政策課	11,107	11,107	0			0	
草津未来研究所	0	0	0			0	
行政経営課	301	4,087	▲ 3,786			0	
危機管理課	72,493	78,570	▲ 6,077			0	
合 計	184,662	203,659	▲ 18,997	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

将来を見据えた着実な都市経営を行うとともに、第5次草津市総合計画第3期基本計画(計画期間:平成29年度から32年度まで)の推進を図る観点から、部内における各施策の優先順位を踏まえた重点配分を行う一方で、アウトソーシング等による事務事業の効率化に努めました。
--